

岩手県自殺予防情報センター ニュースレター

No.61
2013.9.6



発行：岩手県精神保健福祉センター・岩手県自殺予防情報センター

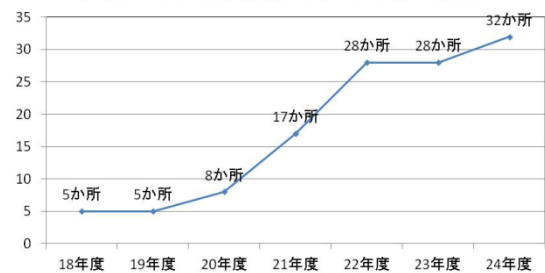
このニュースレターは、県内に拡がりつつある自殺対策支援の輪を強化すべく、地域の自殺対策のノウハウに関する情報を発信していきます。**9月は、『岩手県自殺防止月間』です。**

岩手県の自殺対策のこれまでとこれから

岩手県の自殺者数は、平成 10 年以降高い水準で推移し全国で常に上位となっています。平成 24 年の人口動態統計(概数)によると、県内自殺者数は 329 人、人口 10 万あたりの自殺死亡率は 25.3 であり、全国でワースト4位の状況です。これまでも自殺対策は重要な地域課題として取り組まれてきましたが、今後も予断は許されない状況です。

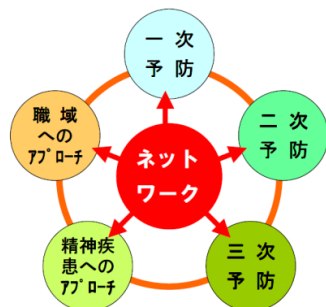
多様な取り組みの結果、久慈モデルを実施する市町村数は、平成 18 年度当初は 5ヶ所の市町村でしたが、平成 25 年度には 32ヶ所となりました。32 市町村の中で

久慈モデルを実施する市町村数の推移



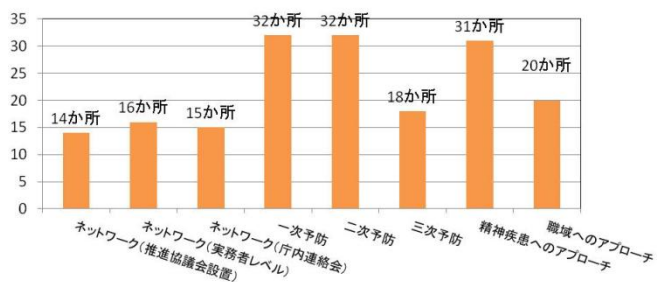
地域自殺対策戦略介入プログラムは、岩手県北に位置する久慈地域で平成 14 年から厚生労働科学研究事業の自殺対策からまとめられたもので、6つの骨子(一次予防、二次予防、三次予防、職域へのとり組み、ネットワークづくり)からなる郡部の自殺対策包括プログラムです(以下、久慈モデル)。

久慈モデルの6つの骨子



岩手県精神保健福祉センターでは、地域の自殺者と自殺関連行動を減らすために、この久慈モデルを、平成 17 年度から「ワークショップ」「ニュースレター」「自殺対策研修会」「地域技術支援」の4つの手法を用いて、ネットワークを作りながら推進してきました。平成 18 年度には、岩手県で自殺対策プロジェクトを立ち上げ、アクションプランを策定。多様な取り組みが開始されました。平成 19 年度には、県内全市町村(35 市町村)を訪問し自殺防止に係る普及啓発を行うことを目的とした「いわて自殺防止キャラバン」を実施しました。

久慈モデル骨子別にみた市町村の実施数(n=32)



実施率の高い取り組みとしては、一次予防、二次予防がともに 32ヶ所、精神疾患へのアプローチが 31ヶ所となっています。三次予防である自死遺族支援としては、

警察により自殺検案時においてすべての遺族ヘリーフレットによる情報提供がなされ、自死遺族交流会の参加につながっています。自死遺族交流会は平成 18 年度



では岩手県精神保健福祉センター1ヶ所で 64 人に対する支援を行っていたものが、平成 23 年度では 9ヶ所の保健所で 132 人に対する支援が行われるに至っています。実施率の低い取り組みは、地域で包括的な自殺対策を実践するうえで重要な「ネットワークづくり」で、特に自殺対策推進協議会の設置は、現在 14 市町村での取り組みにとどまっています。



平成 19 年に閣議決定された自殺総合対策大綱では、民間団体との連携強化の必要性が述べられています。久慈モデルは、新規事業として人材育成とネットワークづくりを重視します。岩手県精神保健福祉センターにおいても、平成 19 年度より自殺対策ボランティアの育成を開始。自殺対策活動を支援する住民ボランティア



団体「はあとをとどけ隊」を皮切りに多くの団体が立ち上げられ、平成 22 年度には、県内沿岸部で自殺対策に取り組んでいるボランティア団体のネットワーク「さん・SUN ねっと」が設立しました。こうしたボランティア団体は平成 24 年度現在、県内で 26 団体、2,089 人の会員数となっています。



平成 21 年 7 月 1 日には、岩手県精神保健福祉センター内に岩手県自殺予防情報センターを設置。自殺対策に関する情報収集とニュースレターによる支援ノウハウに関する情報発信、研修会やワークショップの開催、ネットワークづくり、電話相談への対応等を行ってきました。



また、同年度より、二戸地域における「自殺未遂者支援事業」をスタートし、救急外来において自殺未遂者を積極的に検知し、地域の資源につなげ、再企図を防ぐことを目的とした取り組みを進めてきました。

平成 21 年度には国が「地域自殺対策緊急強化基金」を創設。各関係機関がこの基金を援用しながらそれぞれに創意工夫を凝らし、自殺対策の推進に取り組んできましたが、この基金も平成 26 年度で終了となる見込みと言われています。基金が終了した後、これまで築き上げてきた自殺対策を今後どのように定着させ推進していくのか、それぞれの機関や地域における取組や事業調整が問われています。



参考文献・引用文献：岩手医科大学神経精神科学講座 大塚耕太郎：久慈モデルによる自殺対策マニュアル。2010

インフォメーション

自殺予防2013ボランティア・民間団体等活動交流会

こころの健康に係る傾聴や相談等のボランティア活動を行っているグループや団体が、交流や情報交換を行います。

日時：平成 25 年 9 月 13 日(金) 10:30~16:30

会場：プラザおでって(盛岡市中ノ橋通1-1-1)

対象：自殺対策・心の健康づくりに関わるボランティア・民間団体、関係機関、及び行政機関の職員、ボランティア活動に関心のある一般の方

プログラム：特別講演、情報交換会、展示発表等

お問い合わせ：岩手県精神保健福祉センター TEL019-629-9617 担当/大森

こころサロン(自死遺族交流会)公開講座

「こころサロン」という、自死遺族の交流の場があることを多くの方に知って頂くとともに、遺族の声や支えている方の声を聴き、私たちにできることを考えます。

日時：平成 25 年 9 月 24 日(火) 13:00~

会場：二戸地区合同庁舎 1階 大会議室

(二戸市石切所字荷渡6-3)

プログラム：【公開講座】(対象/自死遺族支援に関心のある方はどなたでも)

・講演「地域の自死遺族支援を考える」 他

【こころサロン(自死遺族交流会)】(対象/自死遺族及び遺族スタッフ)

・わかちあい

お問い合わせ：参加を希望される方は9/19(木)までにご連絡ください。

岩手県精神保健福祉センター TEL019-629-9617 担当/佐々木、熊谷